

## O K牧場の決斗 (1957)

GUNFIGHT AT THE O.K. CORRAL

メディア 映画  
ジャンル 西部劇 ドラマ 伝記  
製作国 アメリカ  
色彩 Color  
時間 122分  
初公開日 1957/07/03  
公開情報 P A R  
リバイバル 1974/03 [C I C]

## 【キャッチコピー】

遂にきた 男と男が 男を決めるときー

西部史上にその名も高きガンファイトの決定版！ クラントン一味とワイアット・アープ兄弟の対決！  
(リバイバル時)

## 【解説】

西部に名高いワイアット・アープとドク・ホリデイの物語を描いた映画には過去に、ジョン・フォードの名作「荒野の決闘」があるが、これは娯楽派のJ・スタージェスがヴィスタヴィジョンとテクニカラーという視覚的進歩を得て作り上げたアクション味たっぷりの痛快娯楽活劇。

牛泥棒のクラントン一家を追ってフォート・グリフィンにやって来たダッジ・シティのマーシャル、ワイアット・アープ（ランカスター）は、町民からリンチされそうになっていた賭博師ドク・ホリデイを、彼の情婦ケイト（フリート）の協力で救い出す。以来、ドクとワイアットにはある種の信頼関係が築き上がる。ダッジ・シティで女賭博師ローラ（フレミング）と出会ったワイアットはやがて彼女と共に第二の人生を歩もうと決意するが、そこへトゥームストンの町で保安官をしている兄バーゼルから救援の報が届けられる。クラントン一家との対立がいよいよ本格化してきたのだ。こうして、ワイアットは今や固い友情で結ばれたドクと共にトゥームストーンへ向かった……。

タイトルにある“O K牧場の決斗”をクライマックスに、ドクとワイアットの友情物語を中心とした構成ながら、間断なく展開させた見せ場で飽きさせない造りになっている。フランキー・レインの歌う主題歌も、オープニングだけでなく大きく物語が転換する箇所にも挿入され、活劇譚の雰囲気盛り上げる。優等生的なワイアット・アープを無難にこなすランカスターに比べ、アウトサイダーらしいドク・ホリデイを狡猾に演じるダグラスが光る。若き日のD・ホッパーがクラントン一家の末弟に扮し、イイ味を出している。

## 【クレジット】

監督	ジョン・スタージェス	John Sturges	
製作	ハル・B・ウォリス	Hal B. Wallis	
原案	ジョージ・スカリン	George Scullin	
脚本	レオン・ウーリス	Leon Uris	
撮影	チャールズ・ラング・J r	Charles Lang Jr.	
音楽	ディミトリ・ティオムキン	Dimitri Tiomkin	
出演	バート・ランカスター	Burt Lancaster	ワイアット・アープ
	カーク・ダグラス	Kirk Douglas	ドク・ホリデイ
	ロンダ・フレミング	Rhonda Fleming	ローラ・デンボー
	ライル・ベトガー	Lyle Bettger	アイク・クライトン
	ジョン・アイアランド	John Ireland	ジョニー・リンゴ

ジョー・ヴァン・フリート	Jo Van Fleet	ケイト・フィッシャー
リー・ヴァン・クリーフ	Lee Van Cleef	エド・ベイリー
アール・ホリマン	Earl Holliman	チャーリー・バセット
デニス・ホッパー	Dennis Hopper	ビリー・クラントン
ケネス・トビー	Kenneth Tobey	パット・マスターソン
デフォレスト・ケリー	DeForest Kelley	モーガン・アープ
ジャック・イーラム	Jack Elam	トム・マクローリー
ブライアン・ハットン	Brian Hutton	リック
フランク・フェイレン	Frank Faylen	コットン・ウィルソン
マーティン・ミルナー	Martin Milner	ジェームズ・アープ
オリーヴ・ケリー	Olive Carey	クラントン夫人
テッド・デ・コルシア	Ted De Corsia	シャンハイ・ピアース
ジョージ・マシューズ	George Mathews	ジョン・シャンシー
ジョン・ハドソン	John Hudson	ヴァージル・アープ
ジョーン・カムデン	Joan Camden	ベティ・アープ
チャールズ・ハーバート	Charles Herbert	トミー・アープ
ドン・キャッスル	Don Castle	